

江戸落語を
徳島で楽しむ会

宝井琴調



古今亭志ん丸



「忠臣蔵」

落語と講談で楽しむ

令和 4年 12月11日

14:00開演 [13:30開場] (終演予定16:00頃)

藍住町総合文化ホール(大ホール)

[徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前32-1]

日本人にとって、師走、12月と言えば「忠臣蔵」。歌舞伎、文楽、人形浄瑠璃、そして映画やテレビドラマなどでお馴染みです。講談では「赤穂義士銘々伝」などに多くの逸話がちりばめられています。また、落語では芝居噺に歌舞伎「仮名手本忠臣蔵」を題材にとったものがあります。そこで、今回の寄席では、落語と講談の両面から「笑い」と「泣く」「うなる」、そして「じっくり聴く」をキーワードに、さまざまな忠臣蔵を感じていただきたいと思います。「落語と講談の競演」をお楽しみください。御存じ古今亭志ん丸に加え、講談会のレジェンド、宝井琴調が徳島で「忠臣蔵」を大いに語ります。

木戸銭

全席指定

■ 一般 2,000円 (当日2,500円)

■ 高校生以下 500円 (当日1,000円)

■ 藍住町民券 1,500円 (当日販売なし)

※藍住町民券を購入の際は住所確認のできるものをご持参ください。

チケット発売日 令和4年9月12日(月)9:00~

チケット取扱い 藍住町総合文化ホール、電子チケット

※公演の最新情報や電子チケットについてはHPをご覧ください。
※藍住町民券の取扱いはホール窓口のみ

お問合せ 藍住町総合文化ホール TEL:088-637-3344



演 目

- ◆ 古今亭志ん丸 —— 落語 七段目
- ◆ 宝井琴調 —— 講談 お楽しみ
- ◆ 対談「落語・講談のなかの『赤穂義士・忠臣蔵』」
~ 中入り ~
- ◆ 古今亭志ん丸 —— 落語 お楽しみ
- ◆ 宝井琴調 —— 講談 義士銘々伝
赤垣源蔵徳利の別れ

宝井 琴調

たからい きんちょう



1955年生まれ。1987年、講談界の名跡4代目琴調を襲名。寄席にも積極的に出演、講談の普及に努める。2011年からは毎年年末に上野・鈴本演芸場で「暮れの鈴本 琴調六夜」を興行。CDなど音源多数販売。「講談えほん 三方一両損」(2016年、福音館書店)でこどもたちにも講談の魅力伝える。

古今亭 志ん丸

ここんてい しんまる

名人古今亭志ん朝の愛弟子古今亭志ん橋の惣領弟子。徳島では般若院寄席などでおなじみ。古今亭のネタを大事に、古典落語を丁寧に熱演。映画「のようなものののようなもの」では主演松山ケンイチ、北川景子に落語を指導。芸人らしい落語家さんだ。



～ご来場のお客様へお願い～

- 感染症拡大により公演が中止となる場合があります。ご来場前に藍住町総合文化ホールのホームページをご確認ください。
- 発熱等、体調に異常がある方はご来場をお控えください。
- 入場時に検温を行います。(発熱や健康状態により入場をお断りする場合があります。)
- マスクの着用、手指の消毒、こまめな手洗い、咳エチケットにご協力ください。
- 混雑を避けるため入退場時に規制を行う場合があります。
- ソーシャルディスタンス(最低1m)を保ち、会話は控えめに、大声を出さないでください。
- ご来場者の中から新型コロナウイルス感染者が確認された場合には、チケット購入者様の連絡先を保健所等の公的機関へ提供することがあります。
- 来場時には徳島県による「とくしまコロナお知らせシステム」へのアドレス登録にご協力ください。
- 感染拡大状況により、当日の座席の移動をお願いする場合があります。